



Gifu city

令和5年度 主な寄附募集事業



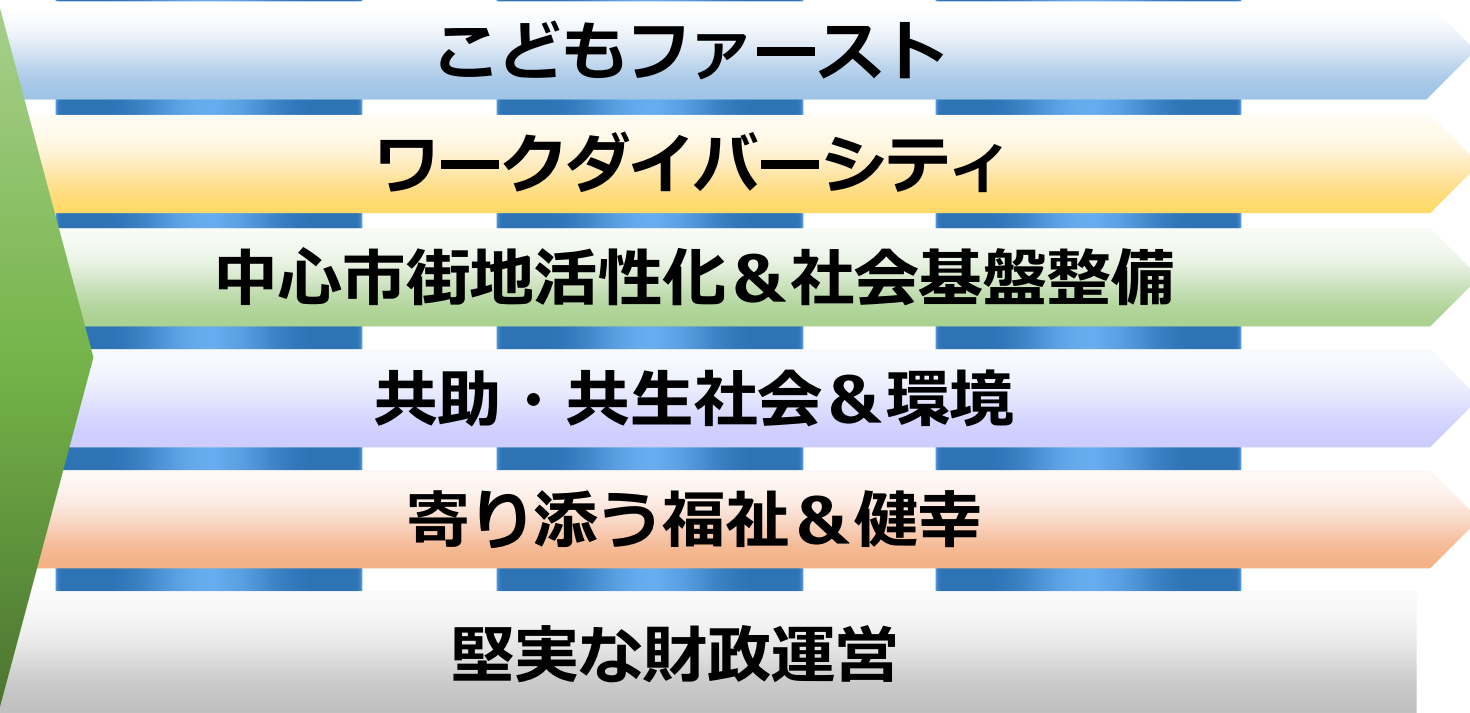
岐阜市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

EBPM

DX

GX

政策のベクトル



市民の幸せ

岐阜市では、市民の皆様の幸せに貢献するため、5つの政策のベクトルを掲げ、各施策に取り組んでいます。次頁以降に主な寄附募集事業を掲載しておりますので、詳細につきましては、右記までお問い合わせください。

《連絡先》
 岐阜市役所
 企画部 総合政策課
 058-214-2019 (直通)
seisaku@city.gifu.gifu.jp



校内フリースペース整備事業



【目的】

不登校児童生徒が**自分らしく学び、将来の自立**を目指せるように、市内5校に新たな不登校児童生徒の支援体制を構築する**拠点校**として「校内フリースペース」を整備し、市内小中学校へ支援体制を展開することで**誰一人取り残さない**不登校支援を目指す。

【内容】

- ・ **心の安定**を保ちながら過ごすことができる環境を整備し、**自分のペースでの学習**や、**様々な人とのふれあい**を通して、**将来の社会的自立**に向けた学びを支援する。
- ・ 柔軟な受け入れ態勢による、**様々な支援体制の構築**及び**市内小中学校への展開**。

【寄附対象事業費】 4,425千円

【事業期間】 R5.4月～R6.3月



明るく、楽しい雰囲気
の空間

個別に学習したり、集
団で学習したりするこ
とができる机や椅子

様々な空間をつくりだ
すパーテーション

リラックスできるソ
ファや個別ブース

先生とじっくり話した
り学習したりできるよ
うな相談スペース



「ぎふMIRAI's」推進事業



【目的】

児童生徒が「岐阜市の人・もの・こと」に直接的に関わり、**岐阜市について深く理解し、自分の生き方について主体的に考える**ことで、将来どこで生きようとも、**岐阜市を心の拠り所**としてグローバルな視野で物事を考える力を身に付ける。

- M・・・My Dreams
- I・・・Identity
- R・・・Regional education
- A・・・Arts
- I・・・ICT,DX
- 's・・・SDGs

【内容】

(1) 「ぎふMIRAI'sチャンネル」の展開

▶**全小・中学校をオンラインでつないだ一斉授業**を実施する。小学校低学年（1～3年生）、小学校高学年（4～6年生）、中学校の3つのチャンネルを開設し、各チャンネル年2回程度実施する。

(2) 直接的・体験的に学ぶ機会の創出

▶市内で活躍する人物から岐阜市について深く学び、**その人の生き方に触れる機会を創出**する。
人物に出会うために現地に出向いたり、学校に招いたりすることで、その人の生き方や思いをより深く理解できるようにする。

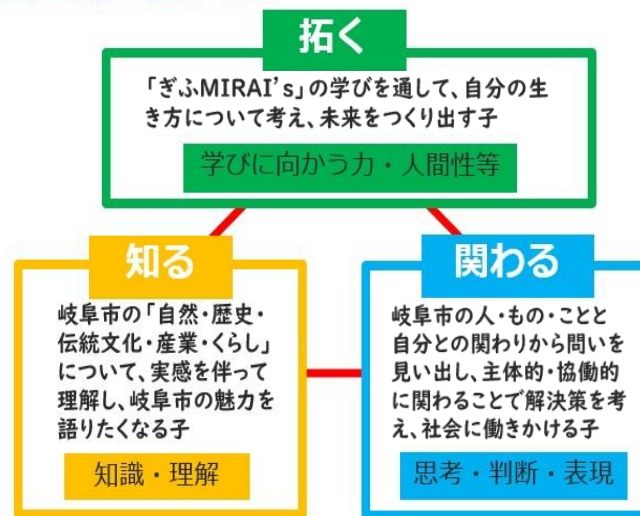
【寄附対象事業費】

11,168千円

【期間】

R5.4月～R6.3月

育成を目指す資質・能力





小規模校つながるプロジェクト



【目的】

少子化の進行により、一部の小規模校においては、児童は限られた人間関係の中で生活し、**多様な意見や考え方**に触れる機会が少なくなっている。

そのような中でも、児童が多様な考え方に触れ、**自らの視野を広げる**機会を保障すべく、小規模校同士での**遠隔合同授業**や**合同行事**を推進する。

【内容】

小規模校（**網代小、方県小、三輪北小**）の双方向交流による合同教育活動の実現
～遠隔合同授業と複数校合同行事を通じて～

(1) 遠隔合同授業

▶ICTを活用して離れた学校の教室同士をつなぎ、**両校の児童が合同で学ぶ遠隔合同授業**の実施。

(2) 複数校合同行事

▶遠隔合同授業に先立ち、3校合同の**リアル対面式**を行う。



文部科学省「遠隔学習導入ガイドブック 第3版」より引用

【寄附対象事業費】

2,603千円

【期間】

R5.4月～R6.3月



【目的】

子どもたちの「心と身体の様子」を可視化するサービスを導入することで、教員が子どもたちの小さな変化・心のSOSをキャッチし、声掛けなどきめ細やかなサポートの実現を図る。

【内容】

- 「心と身体の様子」を可視化するサービスを全小中学校に導入する。

期待できる効果



自ら言い出すことが苦手な児童生徒が相談しやすくなる



場面緘黙やコミュニケーションが苦手な児童生徒の気持ちを読み取ることに効果的

具体的な事例



内向的な生徒が学級担任を選択し悩みを相談
これをきっかけに、担任と生徒の信頼関係が生まれ、
本人や保護者と連携し、問題を解決



昨年度の担任を選択し悩みを相談し、問題を解決



【寄附対象事業費】

1,848千円

【期間】

R5.4月～R6.3月



【目的】

学校の定期テストなどの自動採点・集計機能を持つ**採点支援システム**を導入することで、**教員の負担軽減**を図りながらも、生徒への指導をデータに基づく**個別最適**なものとするとともに、**授業の指導改善**に生かす。

【内容】

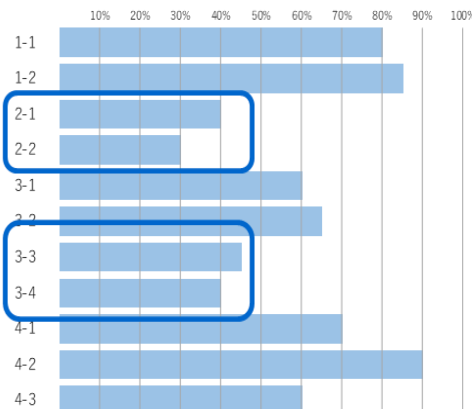
- 中学校及び市岐商へ、採点支援システムを導入

教員の負担軽減を図り、
生徒と向き合う時間を生み出す

生徒への指導を**データに基づく個別最適**なものへ

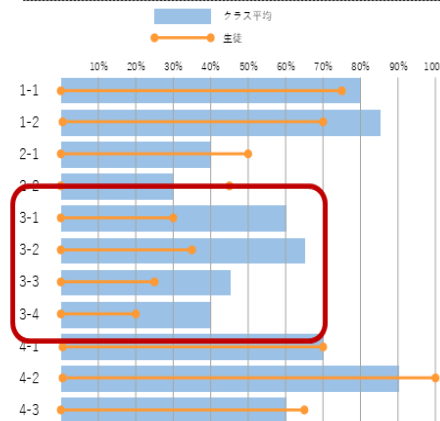
テスト採点データを可視化し、
指導すべき学習課題や
指導すべき生徒を把握

クラス全体の設問別得点率から
観点毎の理解状況を把握



授業改善

個々の生徒の得点率から
指導ポイントを把握



個に応じた指導

【寄附対象事業費】
2,165千円

【期間】
R5.6月～R6.5月



【目的】

岐阜市の子どもや市民の**科学への興味・関心**を高め、情報共有の場としての**サードプレイス**となるよう、有意義に体験できる**常設展示機器の更新**を行う。

【内容】

(1) ネイチャースコープ

- ▶スクリーンに映し出される岐阜市の自然や街中から得られる**自然情報を見る**ことができる。
- ▶情報を見るためには、スクリーン上にある記号をタブレット端末のカメラを合わせることで情報を読み取ることができ、**自分が知りたい情報を体験的に知ることが**できる。
- ▶**タブレット端末3台を導入し、複数人が同時に体験**できるようにする。

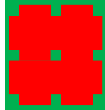
【寄附対象事業費】

2,600千円

【期間】

R5.4月～R6.3月





通学路安全対策事業

【事業の目的】

子ども達が安心して通学できるよう地域・学校・PTA・教育委員会・警察・交通安全協会等と地域課題を共有し、きめ細やかな安全対策を実施する。

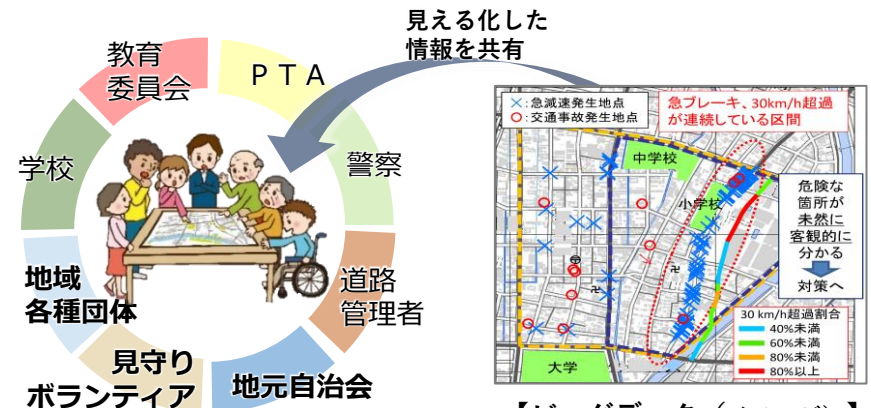
【事業の内容】

▶通学児童の安全確保のため、「車両速度の抑制」「歩行空間の確保」、「ドライバーの視認性向上」を目的とした工事を実施

【(対策例) 待場整備】



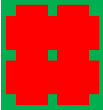
▶新たに地域住民が参画したワークショップを行い、見える化した道路交通環境情報(ビッグデータ)を関係者全体で共有し、協働で安全対策を立案



【ビッグデータ(イメージ)】
(車両走行データ)

【寄附対象事業費】 58,000千円

【期間】 R5.4月～R6.3月



児童養護施設退所者への新生活応援金給付事業



【目的】

- ◆児童養護施設を巣立った若者が、社会的自立に向け安定した生活を継続して送れるよう、社会全体で支えていく仕組みづくりの一つとして、児童養護施設退所者への新生活応援金を創設する。

【内容】

- ◆様々な困難を抱えハンディキャップを負っている若者たちと、事業を通じて社会に貢献したいと考える企業をつなぐことで、18歳の春を迎えた若者たちの未来を拓くとともに、応援する。
- ◆今後、社会全体でこうした困難を抱える若者たちを支援する取り組みが継続し、さらに充実するよう、**企業等から寄附を募り、1人あたり20万円を給付する。**

【寄附対象事業費】

800千円

【期間】

R5.4月～

児童養護施設とは

保護者のない児童や虐待を受けている児童らを養護し
自立支援や退所後のフォローを行う施設

対象となる児童

両親の死去や、環境不良などによって
保護者の監護を受けられない
1歳以上18歳未満の児童





【目的】

岐阜商工会議所や金融機関等と連携した「オール岐阜市」の体制により、「スタートアップ相談窓口」と「リモートオフィスの運営」の二本柱でスタートアップ支援に取り組むことで、起業意識の醸成、起業家数の増加、新たな事業やサービスの創出や市内事業者の経営安定化を図る。

【内容】

- ◆スタートアップ支援相談窓口（令和3年7月開始）
（月～土 10時～18時）
 - ・幅広い知識等を有したセンター長や専門家によるサポート
 - ・若者を中心としたアントレプレナーシップの醸成を目指し、高校での連携事業や高等教育機関で講義



- ◆岐阜市リモートオフィス（Neo work-Gifu：令和元年12月開設）の活用
 - ・起業家同士の交流イベント（GIFU IGNITE）
 - ・セミナー



【寄附対象事業費】

30,197千円

【期間】

R5.4月～R6.3月



【目的】

すべての人に働くという居場所と出番をつくること人々の幸せに繋がるという考えのもと「ワークダイバーシティ」を進め、それぞれのライフスタイルや特性を踏まえ、多様な働き方ができることによって幸せを感じられる社会を実現する

【内容】

(1) 岐阜市ワークダイバーシティ推進事業

◆若者・学生の就労支援事業

- ・無業不安定な状況にあり孤立化する恐れのある若者・学生に対し、コミュニケーション講座や企業での単発インターンシップ体験など就労に向けたプログラムを提供する。
- ・市内事業者に対し、多様な人材を受け入れる必要性、働きづらさを抱える若者の状況、採用・育成に向けたポイント等をテーマに啓発セミナーを開催する。

◆WORK! DIVERSITY実証化モデル事業

- ・ひきこもりやニートなど既存の障がい福祉制度の枠組みでは支援の対象とならない働きづらさを抱える方に対し、就労移行支援事業所等の就労支援サービスを提供。



【WORK! DIVERSITY実証化モデル事業】





【内容】

(2) 人材確保サポート事業

- ・就職困難な求職者や障がい者等を試行雇用した企業に助成金を支給する国のトライアル雇用制度を活用したのち、当該者を3か月以上常用雇用した企業に助成金を支給する。

(3) ぎふ仕事フェア

- ・市内企業等への就職・転職を希望する求職者を対象に3日間、延べ90社程度が参加する合同企業説明会を開催する。



【寄附対象事業費】

21,795千円

【期間】

R5.4月～R6.3月



【ぎふ仕事フェア】



【目的】

中心市街地活性化基本計画の方針である「時間を消費したくなるような魅力づくり」を目指し、中心市街地の核である柳ヶ瀬を中心としたエリアの価値向上を図る。

【内容】

- ▶ まちの新旧の様々な資源（お店、人、空間、歴史、文化など）が持つ魅力を活かしたプログラム（体験など）を提供する「柳ヶ瀬日常ニナーレ」を開催する。
- ▶ 「柳ヶ瀬日常ニナーレ」の企画・運営に携わることを通して、より多くの人々がまちへ関わる機会を設け、まちづくりの担い手の育成・裾野拡大を図る。



【寄附対象事業費】 【期間】

15,089千円

R5.4月～R6.3月

「リノベーションまちづくり」とは、まちに増える空き店舗や空きビル、使用していない公共的な空間といった遊休不動産と、人や文化、産業などの潜在的な地域資源を組み合わせ、民間主体の取り組みにより、まちの活性化や課題解決につなげていくものです。



シェアサイクル事業



【目的】

本市の観光振興に資する二次交通手段を確立させ、本市へのさらなる誘客を図り、観光客のみならず、市民も利用しやすい日常の足としての利用促進を図る。

【内容】

市内に設置するサイクルポート間で自由に貸出・返却可能なシェアサイクルとアプリからの乗車手続きとキャッシュレス決済を令和4年度から導入しており、本市を訪れる観光客の周遊促進に役立てるとともに、短時間から利用できる料金設定により市民にとっても一層利用しやすい環境を整えるなど、利用者の利便性向上を図っていく。



【寄附対象事業費】
4,451千円

【期間】
R5.4月～R6.3月

【専用アプリQRコード】



「バスまちば」事業



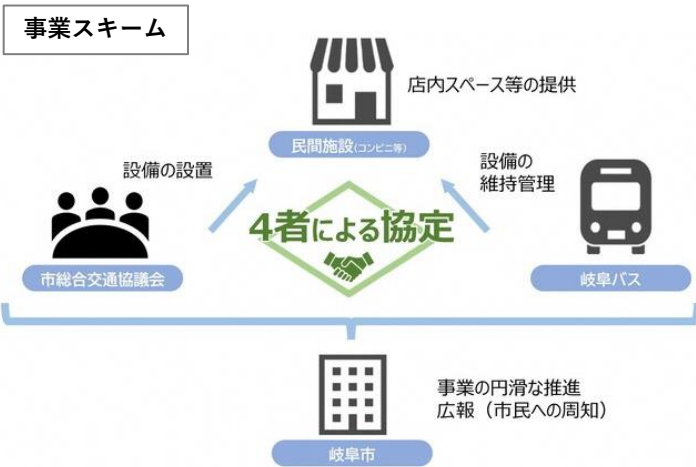
【目的】

バス停付近の店内において、バス利用者が快適にバスを待つことができる「バスまちば」を設置することで、バス待ち環境及び利便性を向上させ、バス利用の促進を図ります。

【内容】

店内にバス接近情報を表示するデジタルサイネージ等を設置し、快適にバスを待つことができる**中部地方初の取り組み**を令和4年12月から開始しています。

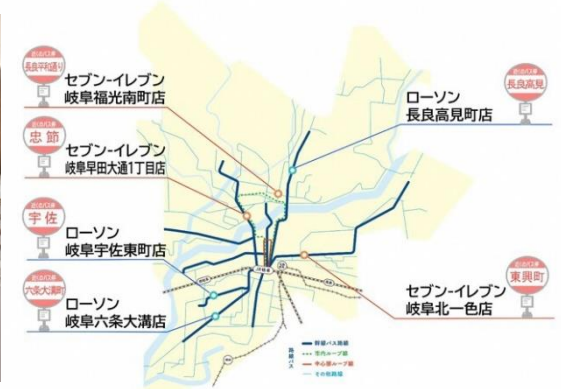
利用者の方からは「コーヒーを飲みながら、ゆったりとバスを待つことができる」
コンビニの方からは「売り上げの増加に繋がっている」など、**大変ご好評**をいただいております、令和5年度以降、**対象店舗を順次拡大**します。



店内の様子



設置箇所



※令和4年12月現在

【寄附対象事業費】 2,500千円

【期間】 R5.4月～R6.3月



名鉄名古屋本線鉄道高架化事業



【目的】

名鉄名古屋本線の名鉄岐阜駅と岐南駅間を高架化し、13箇所の踏切を除却することにより、渋滞や事故の解消などに加え、鉄道により分断された地域の一体化を促進する極めて重要な事業です。また、あわせて実施する加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業のほか、交差する道路の整備、さらには、一級河川境川の改修など、様々な関連事業が展開し、地域のまちづくりが大きく進展することが期待されます。

【内容】

名鉄名古屋本線
鉄道高架化事業
(令和4~18年度)

▶ 県と連携し、着実に用地取得を進めるため、事業用地に係る家屋等の建物調査および鉄道詳細設計等を実施

【令和5年度寄附対象事業費】
38,450千円



(都) 城南芋島線 (イメージ図)

加納・茶所統合駅周辺
土地区画整理事業
(令和4~20年度)

▶ 建物調査等を実施

【令和5年度寄附対象事業費】
33,210千円



加納・茶所統合駅周辺 (イメージ図)



メタバーズ岐阜城プロジェクト — 戦国岐阜城仮想再現計画 —



【目的】

信長公時代の岐阜城の様子を最新技術と調査成果に基づき、仮想空間上にリアルに再現し、メタバーズサイトから世界中へ魅力発信することで、戦国岐阜城の認知度を向上させ、現地訪問のきっかけをつくっていく。

【内容】

- ▶ 令和5年度業務
 - ・ 山麓居館メタバーズ公開
- ▶ 令和6年度業務
 - ・ 山上部、城下町メタバーズ公開

< 活用例 >

- ・ 当時の天守閣からの眺めなど、現地で仮想空間と比較
- ・ 歴史博物館などの展示素材
- ・ 学校教育と連携した地域学習
- ・ 現地での観光案内ツール

【寄附対象事業費】 17,243千円
 【イベント開催時期】 R5.4月～R6.3月

(メタバーズ公開イメージ)





【目的】

岐阜城跡の魅力を全国に発信するとともに、本物志向のまちづくりを推進する。

【内容】

(1) 山上部の発掘調査

- ▶ 斎藤道三公、織田信長公が築き上げた城の真の姿を
 説明するため、天守周辺や門などの調査を推進する。



(2) 山上部の城郭景観の復元

- ▶ 石垣をはじめとする遺構の保全に影響しているとみられる
 樹木を伐採し、来訪者が見学できるよう山城らしい
 景観を復元する。



山上部整備イメージ図

(3) 山麓居館庭園整備

- ▶ 岩盤を流れる滝、水をたたえた池などを持つ庭園を復元し、
 来訪者が「信長公のおもてなし」を追体験できるような
 空間を整備する。



山麓部整備イメージ図

【寄附対象事業費】

56,563千円

【期間】

R5.4月～R6.3月



Gifu city

(仮称) ぎふ灯り物語 (岐阜市の伝統的工芸品を活用した夜間イベント)



岐阜市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

【目的】

鶺鴒オフシーズンにおける魅力的なナイトタイムエコノミーとして、**岐阜和傘・岐阜提灯**といった伝統的工芸品を活用した「**岐阜市ならではの**」のイベントを実施することにより、岐阜市への誘客促進を図る。

【内容】

イベント【(仮称) ぎふ灯り物語】の実施

- ▶ 岐阜公園一帯・正法寺等において、**岐阜和傘・岐阜提灯**を用いた「**岐阜市ならではの**」の**ライトアップ展示**を行うもの※写真①②
- ▶ 令和2年度に初開催し、令和4年度(3回目)までに延べ**約2万人**が来場
- ▶ **市民参画型**のイベントとしても実績あり※写真③
(市内の子どもたちが製作した竹灯籠の同時展示など)



<R2年度>



<R3年度>



<R4年度>

過去開催時の
イベントPR動画は
こちらから!

【寄附対象事業費】

1,000千円

【イベント開催時期】

R5.12月～R6.1月(予定)



【目的】

人口減少、少子高齢化が進展する中、持続可能で選ばれるまちの実現に向け、本市への移住・定住をさらに促進し、まちのさらなる活性化を図っていく。

【内容】

(1) 移住・定住情報発信拠点「ココカラ」(カラフルタウン岐阜1F)における情報発信

- ▶ 岐阜市を舞台に活躍する人々の紹介
- ▶ 岐阜市における暮らしの魅力を伝える写真を募集・展示
- ▶ 岐阜市未来のまちづくり構想推進に関するアンケートの実施



▲ココカラweb

(2) 移住・定住情報発信サイト「ココカラweb」における情報発信

- ▶ カラフルタウン岐阜内のブースと連携した情報をwebサイトに掲載
 - ※ 移住検討層に向けたwebパンフレットの作成
- ▶ 「岐阜市オンライン申請総合窓口サイト」を活用した移住・定住の相談対応を行う

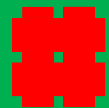
【寄附対象事業費】

3,605千円

【期間】

R5.4月～R6.3月





【目的】

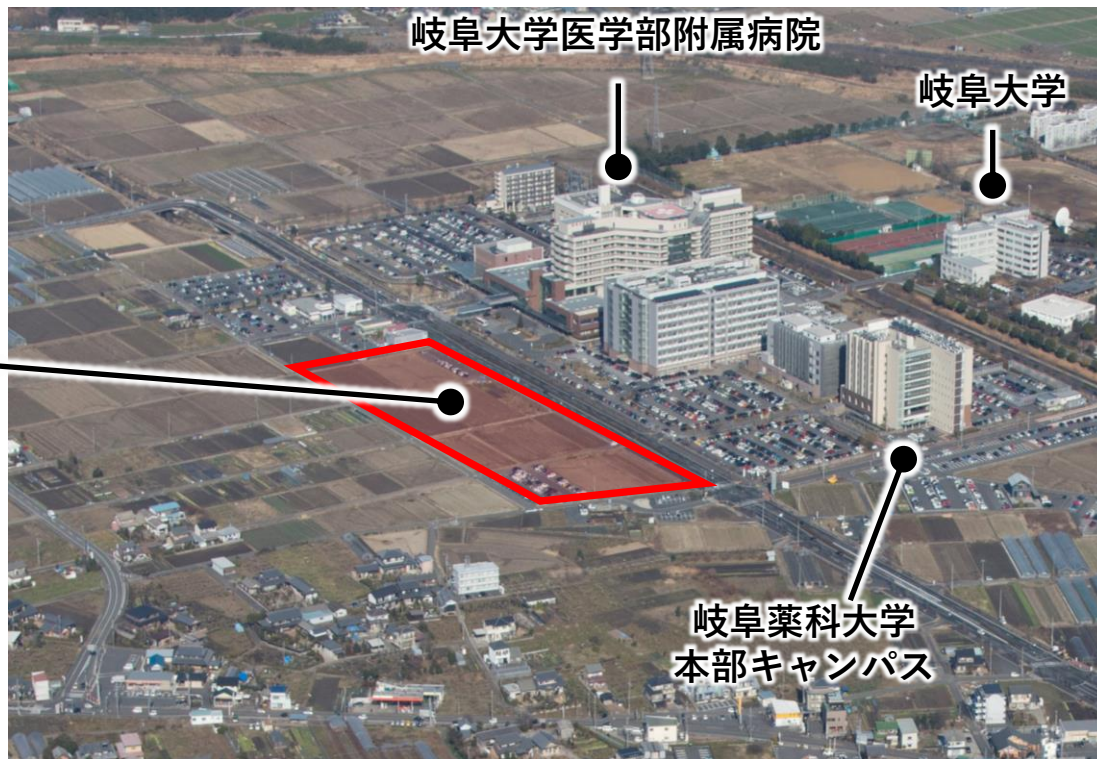
本部キャンパスの研究室の狭隘化の解消、新カリキュラムで必要となる S G D (Small Group Discussion) 等に対応した教室の整備、三田洞キャンパスの老朽化に対応するため、本部キャンパスの近接地に新キャンパスを整備する。

【内容】

▶令和5年度業務

- ・キャンパス基本設計等
- ・土地評価、補償物件調査
- ・事業認定申請図書作成
- ・造成実施設計

岐阜薬科大学
新キャンパス予定地
A=2.2ha



【寄附対象事業費】

226,212千円 (令和5年度事業費分)

【期間】

R5.4～R6.3 (令和5年度業務分)



【目的】

オリンピック競技大会で公式競技となるなど、注目を集めるアーバンスポーツにいち早く取り組むことにより、日常的に運動を楽しむ市民の増加や交流人口の増加、市内観光の振興に繋げる。

【内容】

◆ (仮称) ぎふアーバンスポーツフェスティバルの開催

開催期間：10月上旬の週末2日間

会場：みんなの広場 カオカオ

(みんなの森 ぎふメディアコスモス南側)

- ・エキシビジョンマッチや国内選手による大会
- ・子ども向け体験会
- ・複数のアーバンスポーツ体験イベント、パネル展示

岐阜市及び市内関係団体、イベント企画事業者の参加による実行委員会方式とし、連携を図りながら事業を実施する。

【寄附対象事業費】

4,000千円

【期間】

R5.4月～R6.3月



(開催予定場所：みんなの広場 カオカオ)